

戦没者のめい福を祈り 春季戦没者追悼式

笠松町春季戦没者追悼式が4月27日、笠松・松枝・下羽栗の各地域の会場でしめやかに行われました。

式には戦没者の遺族の皆さんや関係者の方々が参列され、町長が「私たちが今日享受する平和と繁栄は戦没者の方の尊い礎の上に築かれていることを忘れてはなりません。改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを風化させることなく未来へと伝えていくことが、真の恒久平和の実現につながるものと信じ取り組んでまいります。新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えない今、これまでに得た経験と知恵を生かし、この試練を乗り越え、住民が希望に満ち溢れ、心豊かで安全で安心して暮らせるまちを築いていくことが犠牲となられた多くの方々の御霊を慰めるとともにご遺族の悲しみや苦しみに報いることになると信じ、全力を傾注してまいりますことを誓います。」と式辞を述べました。

続いて岐阜県知事代理、田中県議会議員、伏屋町議会議長の追悼の言葉のあと、参列者の方々が献花を行い、戦没者のめい福を祈り、平和への誓いを新たにしました。



松波総合病院柔道部

松波総合病院では、選手が仕事と柔道を長く両立できる環境を整えたいとの思いから、令和2年4月に実業団柔道部を創設しました。有段者である理事長を中心に精力的に活動し、公式戦への出場を果たし、現在は団体戦出場を目指して笠松中央公民館などで練習を行っています。

部では、地域貢献の一環として、一般の方の練習への参加も募っています。はじめて柔道に触れる方のご参加も歓迎します。

参加を希望される方は、事前に松波総合病院秘書室 松井にお問い合わせください。

日時 毎週月・木曜日 17時～19時
場所 笠松中央公民館 1階柔道場

☎松波総合病院
秘書室 松井 ☎388-0111



寄 附

町では、ご趣旨に沿うように活用させていただきます

匿名(北及)

子ども育成事業費として 現金150万円

